CheckPoint.156-561.v2026-08-11.q90

試験コード：	156-561
試験名称：	Check Point Certified Cloud Specialist - R81.20 (CCCS)
認証ベンダー：	CheckPoint
無料問題の数：	90
バージョン：	v2026-08-11
ページの閲覧量：	106
問題集の閲覧量：	935

https://www.jpnshiken.com/shiken/CheckPoint.156-561.v2026-08-11.q90.html

質問: **1**
どのCloudGuardセキュリティプラットフォームが、組織がセキュリティ体制を確認・アクセスし、クラウドの設定ミスを発見し、ベストプラクティスを徹底することを可能にしますか？
A. CloudGuardセキュリティ態勢管理
B. CloudGuard IaaSプライベートクラウドソリューション
C. CloudGuard IaaS パブリッククラウドソリューション
D. CloudGuard SaaS
正解: **A** (コメントを発表する)

質問: **2**
5つの柱に基づく信頼性とは何か？
A. クラウドのリソースを効率的に利用してシステム要件を満たし、需要の変化や技術の進化に応じてその効率性を維持する能力
B. ワークロードが想定されるすべての状況で正しく一貫して機能する能力。
C. 開発をサポートし、ワークロードを効果的に実行する能力
D. クラウドに関して言えば、セキュリティとは、あらゆるワークロードを設計して防止することです。
正解: (正解を表示します)
信頼性という柱は、ワークロードが期待されるタイミングで、意図された機能を正確かつ一貫して実行する能力を包含します。これには、ワークロードのライフサイクル全体を通して、ワークロードを運用およびテストする能力が含まれます。実装に関する具体的なガイダンスは、信頼性の柱に関するホワイトペーパーをご覧ください。

質問: **3**
次のうち、クラウドプラットフォームの一般的な制限事項はどれですか？
A. カスタムルートテーブル
B. パケット転送
C. ネットワークアドレス変換
D. IDおよびアクセス管理
正解: (正解を表示します)

質問: **4**
AWSではサポートされていないソフトウェアブレード（Check Pointの機能）はどれですか？

A. すべてのチェックポイントブレードがサポートされています
B. IPS
C. モバイルアクセス（SSLVPN）
D. VPNブレード
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **5**
これらのうち、グローバルプロパティから有効化された暗黙のルールで受け入れられる制御接続の例はどれですか？
A. プライマリ SMS から管理対象のセキュリティ ゲートウェイへの TCP または UDP 通信。
B. セキュリティ ポリシーで明示的に定義されたリソースではない場合でも、RADIUS、CVP、UFP、TACACS、LDAP、論理サーバーなど、さまざまな種類のサーバーと通信します。
C. セキュリティゲートウェイクラスタのメンバー間のクラスタ制御プロトコル（CCP）通信
D. リモートホストマシンを制御するために使用できるプロトコルを使用した通信 (例: SSH、Telnet、RDP など)
正解: **(**正解を表示します**)**
SmartDashboardの「ポリシー」メニューにある「グローバルプロパティ」の「制御接続の受け入れ」プロパティによって有効になる制御接続は以下のとおりです。
エクストラネット接続
前方接続
OPSEC接続（ローカルマシンからUFPサーバーへのUFP（TCPポート18182）を許可します。
ローカルマシンからCVPサーバーへのCVP（TCPポート18181）を許可する。

質問: **6**
Check Pointが効果的なポリシーを構築するために推奨する2つの基本的なルールは何ですか？
A. クリーンアップとステルスルール
B. VPNと管理者ルール
C. 暗黙のルールと明示のルール
D. アクセスおよびIDルール
正解: **(**正解を表示します**)**
ベストプラクティス - 以下は、すべてのルールベースに推奨する基本的なアクセス制御ルールです。
セキュリティゲートウェイへの直接アクセスを防止するステルスルール。
ポリシー内の以前のルールに一致しないすべてのトラフィックを破棄するクリーンアップルール。

質問: **7**
ログ記録の暗黙のルール、ヒットカウントの有効化、高度な VPN 機能の定義はすべて、次のように適用される設定です。
A. ゲートウェイプロパティ
B. グローバル -プロパティーズ
C. インラインレイヤー
D. ポリシー設定
正解: **B (**コメントを発表する**)**

質問: **8**

ログ記録の暗黙のルール、ヒットカウントの有効化、高度な VPN 機能の定義はすべて、次のように適用される設定です。
A. インラインレイヤー
B. グローバル -プロパティーズ
C. ポリシー設定
D. ゲートウェイプロパティ
正解: (正解を表示します)
例えば、暗黙のルールをログに記録すること、ヒットカウントを有効にすること、高度なVPN機能を定義することなどは、すべてグローバルプロパティとして適用される設定です。

質問: **9**
CloudGuardのID認識機能は、クラウドセキュリティにどのようなメリットをもたらしますか？
A. クラウド全体でユーザーアクセスを識別および制御することによって
B. クラウドサービスの割引を提供することにより
C. 天気予報の更新によりサーバーのパフォーマンスを最適化します
D. 手動によるセキュリティチェックを増やすことで
正解: (正解を表示します)

質問: **10**
ワークロードがプロセスを自動化するために必要なものは何ですか？
A. API
B. CLI
C. CSPポータル
D. シェル
正解: (正解を表示します)
自動化を効果的に実現するには、信頼性が不可欠です。信頼に基づくAPIは、サードパーティシステムとのセルフサービス統合を可能にし、権限の範囲内でポリシー変更を自動化します。

質問: **11**
ある組織では、データセンターオブジェクトをインポートして一部のルールで使用する適応型セキュリティポリシーを採用しています。このオブジェクトで表されるクラウド リソースの IP アドレスが変更された場合、セキュリティ ゲートウェイにはどのように変更が反映されますか？
A. セキュリティゲートウェイで CloudGuard Controller が有効になっている場合、ゲートウェイはクラウドアカウントに接続し、使用されているすべてのデータセンターオブジェクトを同期します。
B. 適切な機能構成により、セキュリティゲートウェイでの変更は管理者による操作を必要とせずに自動的に行われます。
C. SmartCansoleでデータセンターオブジェクトを更新し、その後ポリシーのインストールが必要になります
D. 変更はセキュリティ管理サーバーに自動的に反映されるため、SmartConsoleまたはAPIによるポリシーのインストールのみが必要となります。
正解: (正解を表示します)

protected cloud resources by automatically updating SmartConsole, security logs, and API connections to cloud accounts.

The CloudGuard Controller dynamically learns about objects and attributes in Workloads, such as changes in subnets, security groups, virtual machines, IP addresses ,and tags. After using the vendor's API to establish a trust relationship with a datacenter, CloudGuard Controller regularly polls the connected environments for changes in objects and object attributes used in the Security Policy. Changes are automatically pushed to the security gateway.

Dynamic environments present a large challenge to security professionals. The number of subnets, machines, and IP addresses changes quickly. The legacy model of manual updates to the security policy and Security Gateways every two or three days is too slow for such environments.

In most organizations, personnel from several different departments have permission to add or remove assets in Workloads. This kind of overlap creates a concern about the security and maintenance of assets in the data center. The solution to manual updates is to protect the security and maintenance of the assets - automatically. This is where the CloudGuard Controller comes in to assist. With the CloudGuard Controller, the Security Operation Center (SOC) can configure the security policy to automatically detect changes in Workloads, and push these changes directly to the Gateway.

質問: 12
セキュリティ ポリシーにクラウド リソースを統合するには、_____ 間で安全な接続を確立する必要があります。
A. SDDC、CloudGuardセキュリティゲートウェイ、およびセキュリティ管理サーバー
B. SDDCおよびCloudGuardセキュリティゲートウェイ。
C. CloudGuardセキュリティゲートウェイとセキュリティ管理サーバー

D. SDDCとセキュリティ管理サーバー
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **13**
クラウド取得プロセスが完了すると、クラウドセキュリティ態勢管理はネットワークセキュリティ保護の管理を開始できます。ネットワークセキュリティモジュールは、以下のタスクを実行することでクラウド環境へのアクセスを保護します。クラウド環境におけるセキュリティポリシーの可視化、短期的な動的アクセスリースによる保護対象クラウド資産へのアクセス制御、および以下の機能。
A. 新しい内部クラウド リソースをデプロイします
B. 新しい管理リソースをデプロイします
C. ネットワークセキュリティグループを管理します
D. ポリシーを自動的にインストールします
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **14**
CloudGuardクラスタのメンバーは、どのように相互に通信するのですか？
A. ARP
B. 放送
C. ユニキャスト
D. マルチキャスト
正解: **(**正解を表示します**)**
CloudGuardクラスタのメンバーは、ユニキャストを使用して相互に通信します。これにより、制御情報や同期情報を確実に交換できます。マルチキャストやブロードキャストとは異なり、ユニキャスト通信は特定の受信者に直接送信されるため、クラスタノード間の効率的な通信が保証されます。

質問: **15**
ハイブリッドデータセンターの導入において、サウスハブの目的の一つは何ですか？
A. インターネットから環境内に流入するトラフィックを検査する
B. スポークネットワークとオンプレミスデータセンター間のトラフィックを保護する
C. クラウドサービスプロバイダーとのメールによるコミュニケーションを円滑にするため
D. 環境へのリモートアクセス接続を保護する
正解: **B (**コメントを発表する**)**
ハイブリッドデータセンターの展開において、サウスハブは、クラウドベースのスポークネットワーク（AWS VPCやAzureサブネットなど）とオンプレミスデータセンター間のトラフィックを保護する役割を担います。VPNなどのメカニズムを介して安全な通信を確保し、クラウドのリソースとオンプレミスのインフラストラクチャを接続することで、トラフィックフローのセキュリティと制御を維持します。

質問: **16**
セキュアパブリッククラウドブループリントのどの部分がオンプレミス機器に配置される可能性があるか？
A. ピアリング接続
B. セキュリティゲートウェイ
C. セキュリティ管理サーバー
D. アプリケーションサーバー

正解: (正解を表示します)
管理サーバーの設置場所は完全に柔軟で、環境内のどこにでも設置できます。また、管理サーバーをプラットフォーム間で高可用性モードで設定することも可能です（例えば、プライマリ管理サーバーをオンプレミスに設置し、バックアップサーバーを災害復旧用に指定された場所に設置するなど）。

質問: **17**
セキュリティゲートウェイクラスタ展開における制限事項ではないものはどれですか？
A. 仮想ルーター冗長プロトコル（VRRP）
B. クラスターは最大2つのメンバーで構成されなければなりません
C. ClusterXLの負荷分散
D. 冗長性を確保するため、両方のクラスターメンバーは異なる地域と場所に存在しなければならない。
正解: (正解を表示します)
これはセキュリティゲートウェイクラスタの展開における制限ではありません。実際、セキュリティゲートウェイクラスタは同一リージョン内に展開しても、高い可用性と冗長性を提供できます。

質問: **18**
AWSでPAYG（従量課金制）ライセンスを選択した場合、以下のものが提供されます。
A. チェックポイントと直接接続
B. 通常のチェックポイントチャネルを経由する
C. 専用チャネル経由
D. 市場で
正解: (正解を表示します)

質問: **19**
AWSクラウドにおいて、CloudGuard Gateway HAクラスタ構成のトラブルシューティングを行うには、どのようなコマンドを使用すればよいですか？
A. $FWDIR/scripts/aws_ha_test.py -m aws_ha_test
B. cphaprob状態
C. クラスタメンバー admin をダウンします
D. cphaprob syncstat
正解: (正解を表示します)
$FWDIR/scripts/aws_ha_test.py -m aws_ha_test コマンドは、AWS の CloudGuard Gateway HA クラスタ構成のトラブルシューティングに使用されます。このスクリプトは、AWS 内の HA 構成をチェックするように特別に設計されており、クラスタのセットアップと通信に関連する問題を特定して解決するのに役立ちます。

質問: **20**

ベストプラクティスに基づくと、AWS上にCheck Pointクラスターをインストールする最良の方法は何でしょうか？
A. 関連するチェックポイントSKの指示に従ってください
B. AWSマーケットプレイスから
C. AWSコンソールから
D. PowerShellを使用
正解: **(**正解を表示します**)**

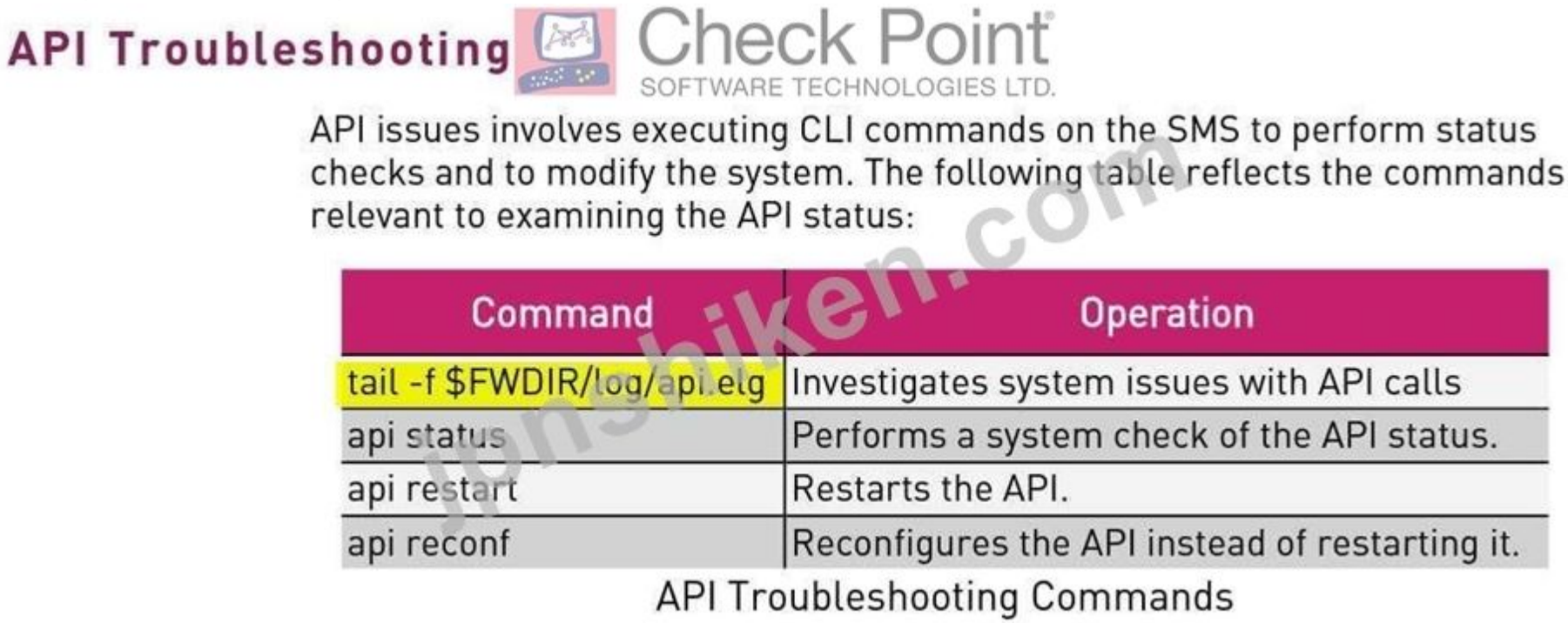
質問: **21**
CloudGuardコントローラーの問題を迅速に診断するために、管理者はどのログファイルを収集すべきでしょうか？
A. $CPDIR/logs/cloud.elg
B. $DADIR/logs/controller_proxy.elg
C. $FWDIR/logs/cloud_controller.elg
D. $FWDIR/logs/cloud_proxy.elg
正解: **(**正解を表示します**)**
管理
all_controller_cli
ログ
$FWDIR/log/cloud_proxy.elg*
$FWDIR/conf/vsec_controller_targets_data.set
/var/log/messages*

質問: **22**
AWSでCloudGuard GatewayをHAクラスタとしてデプロイした場合、クラスタの同期とフェイルオーバーはどのように機能しますか？
A. マルチキャストまたはブロードキャストにより、クラスタメンバー間で状態同期とヘルスチェックを通信します。
B. 顧客は、AWSで実行されているCloudGuard Gateway HAクラスタのフェイルオーバーを手動で呼び出すための運用モデルを構築する必要があります。
C. クラウドでは、これはすべてAPI経由で行われます。CloudGuard Gatewayクラスタのフェイルオーバーは、AWSへのAPI呼び出しを介して実行され、IAMロールを使用してIPアドレスとルーティングを新しいアクティブなゲートウェイに変更します。
D. AWS の CloudGuard Gateway HA クラスターでは、クラスターの同期とフェイルオーバーはできません。
正解: **(**正解を表示します**)**
AWSでは、CloudGuard Gateway HAクラスタのフェイルオーバーと同期はAPI呼び出しによって管理されます。フェイルオーバーが発生すると、AWS APIとIAMロールを使用してクラスタのフェイルオーバープロセスが自動化されます。これらのAPIにより、システムは手動操作なしにIPアドレスとルーティングを新しいアクティブゲートウェイに動的に変更できるため、クラウド環境における高可用性とシームレスなフェイルオーバーが保証されます。

質問: **23**
業界標準およびベストプラクティスに従って公共インフラを評価する、継続的なコンプライアンスおよびガバナンス評価を提供するプラットフォームはどれですか？
A. CloudGuard IaaS パブリッククラウド
B. CloudGuard IaaSプライベートクラウド
C. クラウドセキュリティ態勢管理
D. CloudGuard SaaS

正解: (正解を表示します)

質問: **24**
セキュリティ管理サーバー上のAPIログはどこにありますか？
A. $FWDIR/log/api.elg
B. /var/tmp/api.elg
C. /var/log/api.elg
D. /opt/log/api.elg
正解: **A** (コメントを発表する)



API Troubleshooting Commands

質問: **25**
マイクロセグメンテーションは、どのようにして境界を設定し、CloudGuardのネットワークセグメンテーションを実現するのでしょうか？
A. マイクロセグメンテーションは境界を作りません。
B. 同じネットワークセグメント内の異なるアプリケーション、サービス、および単一ホスト間に検査ポイントを配置します。
C. ファイアウォールポリシーを適用して正当なネットワークトラフィックフローを受け入れ、不正なトラフィックを拒否するセキュリティゲートウェイを適用します。
D. クラウドの境界内に境界線を作成し、主要なインバウンドおよびアウトバウンドのトラフィック交差点を保護します。
正解: **D** (コメントを発表する)

質問: **26**
CloudGuard Networkの導入におけるベストプラクティスは、ハブアンドスポークモデルを採用することです。このモデルに関して、次のうちどれが最も適切でしょうか。
A. ハブアンドスポークモデルはマルチクラウドにのみ適用可能です
B. SMS、北行きおよび南行きセキュリティゲートウェイ、東西VPNゲートウェイを含むすべてのセキュリティコンポーネントは、1つのハブに展開されます。
C. スポークは、VMとハブ間で共有される専用サブネット内の単一の仮想マシンのみで構成されます。

D. 各スポークに出入りするすべての交通はハブを経由しなければならない
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **27**
システム負荷の増加に伴い新しいセキュリティゲートウェイを追加することは、_____の一例です。
A. 垂直スケーリング
B. ネットワークスケーリング
C. 水平方向の拡大縮小
D. システムスケーリング
正解: **C (**コメントを発表する**)**
スケーリンググループ内のCloudGuardインスタンス数を増やす（最小値と最大値を変更する）ことで、水平方向のスケーラビリティを実現します。

質問: **28**
Azure上で、Check Pointのスタンドアロンインストール（管理用+ゲートウェイ）をデプロイすることは可能ですか？
A. はい、GitHub経由のみです
B. いいえ、サポートされていません
C. はい、ソリューションテンプレート/PowerShell/マーケットプレイス経由
D. はい。PowerShellのみで可能です。
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **29**
どのソフトウェアブレードがフォレンジック分析ツールを提供しますか？
A. 伐採用ブレード
B. アイデンティティ認識ブレード
C. モニタリングブレード
D. SmartEvent Blade
正解: **(**正解を表示します**)**
SmartEventは、セキュリティリスクを単一のビューで把握できる、包括的な脅威可視化機能を提供します。リアルタイムのフォレンジック調査、イベント調査、コンプライアンス遵守、レポート作成を通じて、セキュリティイベントを完全に制御・管理できます。

質問: **30**
CloudGuardでは、クラスターはこの手法を使用してフェイルオーバーを実行します。
A. データリンク抽象化プロトコル（DAP）
B. 無償ARP（GARP）
C. MACアドレスの偽装
D. API呼び出し
正解: **C (**コメントを発表する**)**
CloudGuardでは、クラスタはMACスプーフィングを使用してフェイルオーバーを実行します。この技術により、新しいクラスタメンバーは障害が発生したノードのMACアドレスを引き継ぐことができ、トラフィックの流れを中断することなく継続できます。クラウド環境では機能しない可能性のあるGratuitous ARP（GARP）などの従来の方法とは異なり、MACスプーフィングは仮想化環境やクラウド環境においてシームレスなフェイルオーバーを保証します。

質問: **31**
ポリシー内でデータセンターオブジェクトを使用している際に、オブジェクトが更新されない場合、確認すべき2つの手順は何ですか？
A. セキュリティ管理サーバーを再起動し、2. 「cloudguard on」でcloudguardプロセスを再起動します。
B. セキュリティ管理サーバーを再起動し、2. 「api restart」コマンドでAPIプロセスを再起動します。
C. 1. 「cloudguard on」でプロセスが実行されていることを確認し、2. 「api restart」でAPIプロセスを再起動します。
D. プロセスが「CloudGuard オン」で実行されていることを確認し、データセンターサーバーオブジェクトの「通信テスト」ボタンをクリックします。
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **32**
AWSクラスターのフェイルオーバー問題のトラブルシューティングに役立つログファイルはどれですか？
A. /var/log/cloud_config.log
B. $FWDIR/log/aws_had.elg
C. /var/log/CPcme/cme.log
D. $FWDIR/log/fw.log
正解: **(**正解を表示します**)**
AWS クラスターのフェイルオーバーの問題が発生した場合は、次の場所にある aws_had.elg ログ ファイルを確認してください。
$FWDIR/log/。このログファイルには、CloudGuardクラスタ内の高可用性デーモン（HAD）に関する有用な情報が含まれています。HADは、クラスタのフェイルオーバーと状態同期の管理を担当しています。このログファイルは、フェイルオーバー処理中に発生した問題に関する詳細な情報を提供します。

質問: **33**
セキュリティグループは、以下の機能を果たすセキュリティゲートウェイとして機能します。
A. クラウドセグメンテーション
B. クラウドの柔軟性を提供します
C. データをグループに整理する
D. 仮想マシンへのインバウンドおよびアウトバウンドトラフィックアクセスを保護します。
正解: **(**正解を表示します**)**
AWSやAzureなどのクラウド環境におけるセキュリティグループは、仮想マシン（VM）への送受信トラフィックを制御する仮想ファイアウォールとして機能します。管理者は、IPアドレス、ポート、プロトコルに基づいて許可または拒否するトラフィックを指定するルールを定義することで、クラウド リソースへのアクセスを制御し、セキュリティを確保します。

質問: **34**
スケーリングソリューションでよく見られる拡張や縮小に伴うプロビジョニングタスクを処理する、SMS上で動作するユーティリティは何ですか？
A. CPCloudScale拡張機能

B. CloudGuardコントローラー
C. オートスケーラーモジュール
D. クラウド管理拡張機能 (CME)
正解: **(**正解を表示します**)**
オートスケーラーモジュールは、セキュリティ管理サーバー（SMS）上で動作し、ソリューションのスケーリングに伴うプロビジョニングタスクの処理を担当します。需要に基づいてリソースを動的に拡張および縮小することで、クラウドセキュリティインフラストラクチャが効率的かつワークロードの変化に迅速に対応できるようにします。

質問: **35**
セキュリティ管理者は、CloudGuardコントローラーの問題を調査するために追加のログファイル情報を収集する必要がある場合、どのような対応を取ることができますか？
A. SMSとSDDC間の接続を確認します。
B. オブジェクトデータベース内の情報を検索します。
C. SMSに対してデバッグを実行する
D. より多くのデータを収集するには、操作を TRACE に設定します。
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **36**
AWSのCheck Point Gateway上で、内部VM向けにNATを設定することは可能ですか？
A. いいえ、NATはすべてELBによって行われます
B. いいえ、パブリックIPはインスタンス上で直接定義されます
C. はい、Check Pointにパブリックアドレスを追加できます。
D. はい、NATは内部LBに対してのみ定義されています
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **37**
どのクラウドコンポーネントが、トラフィックに関連付けられたワークロードを指定し、どのワークロードが同じグループのメンバーであるかをロードバランサーに伝えるのでしょうか？
A. 対象グループ
B. リスニングルール
C. 動的割り当て
D. 健康診断
正解: **(**正解を表示します**)**
ロードバランサーはリクエストを受信すると、優先順位に従ってリスナールールを評価し、適用するルールを決定した後、ルールアクションの対象となるターゲットグループからターゲットを選択します。
リスナールールを設定することで、アプリケーションのトラフィックの内容に基づいて、リクエストを異なるターゲットグループにルーティングできます。

質問: **38**
Azure のクラスター フェールオーバー イベント発生時、スタンバイ クラスターは次のうちどれを実行しますか？
A. 健康状態プローブパケットを送信します

B. GARPを発射する
C. 他のメンバーにpingを試みる
D. クラスタのパブリックIPを外部インターフェースに関連付ける
正解: **(**正解を表示します**)**
Azure でクラスターのフェールオーバーが発生すると、スタンバイノードはクラスターのパブリック IP アドレスを外部インターフェイスに関連付けます。この動作により、スタンバイノードがアクティブノードの役割を引き継ぎ、以前アクティブノードに関連付けられていたパブリック IP アドレスを割り当てることで受信トラフィックを処理できるようになり、シームレスなアクセスと接続が維持されます。

質問: **39**
自動化に利用できるサードパーティツールはどれですか？
A. PowerShellスクリプトとBashスクリプト
B. Helmパッケージマネージャーバージョン3.0以降をサポートするあらゆる種類のPythonスクリプト。
C. Visual Basic スクリプトおよび Visual Studio 実行ファイル
D. AnsibleとTerraform
正解: **(**正解を表示します**)**
AnsibleとTerraformは、特にクラウド環境における自動化に広く利用されているサードパーティ製ツールです。これらのツールは、インフラストラクチャのプロビジョニング、構成管理、およびデプロイプロセスを自動化するのに役立ちます。また、インフラストラクチャ・アズ・コード（IaC）の原則をサポートしており、クラウド環境における効率的かつ一貫性のある自動化を実現します。

質問: **40**
CloudGuardのデプロイメントにおいて、IAMという略語は何の略ですか？
A. 情報および適応対策
B. IPアドレス管理
C. IDおよびアクセス管理
D. インスタントアクセス管理
正解: **C (**コメントを発表する**)**
クラウド環境では、従来のネットワーク境界という概念は消滅し、アイデンティティおよびアクセス管理（IAM）が新たなセキュリティ境界となる。

質問: **41**
パブリッククラウドとハイブリッドクラウドでは、クラウド リソース、オンプレミス機器、スクリプト、オーケストレーション プレイブックと CloudGuard Network のクラウド リソース、オンプレミス機器、スクリプト間の相互作用をサポートするために、どの API が使用されますか？
A. クラウドセキュリティ態勢管理（CSPM）
B. Representational State Transfer (REST) API
C. CloudGuard管理拡張API（CME-API）
D. CloudGuardコントローラーAPI（CG-API）
正解: **B (**コメントを発表する**)**

質問: **42**
クラウドサービスプロバイダーは、システムやインフラストラクチャを自動的に変更する方法をどのように提供しているのでしょうか？
A. ソフトウェア開発キット（SDK）

B. リモートアクセス
C. API（アプリケーションプログラミングインターフェース）
D. コマンドライン
正解: **C** (コメントを発表する)
クラウドサービスプロバイダー（CSP）は、システムやインフラストラクチャを自動的に変更するための手段として、API（アプリケーションプログラミングインターフェース）を提供しています。APIを使用することで、開発者はクラウドインフラストラクチャとプログラム的にやり取りすることができ、手動による介入やユーザーインターフェースを必要とせずに、リソースの自動化、統合、管理が可能になります。

質問: **43**
ポリシー内でデータセンターオブジェクトを使用している際に、オブジェクトが更新されない場合、確認すべき2つの手順は何ですか？
A. 1. 「cloudguard on」でプロセスが実行されていることを確認し、2. 「api restart」でAPIプロセスを再起動します。
B. 1. プロセスが「CloudGuard オン」で実行されていることを確認し、2. データセンターサーバーオブジェクトの「通信テスト」ボタンをクリックします。
C. 1. セキュリティ管理サーバーを再起動し、2. CloudGuard プロセスを再起動します。
「クラウドガード有効」
D. 1. セキュリティ管理サーバーを再起動し、2. 「api restart」コマンドでAPIプロセスを再起動します。
正解: (正解を表示します)
CloudGuardコントローラーのステータスを確認してください。
実行:クラウドガード
指定されたURLへの接続を確認するには、「接続テスト」をクリックしてください。HTTPS接続の場合はサーバーの証明書が表示され、それを信頼することを選択した場合のみフィードに接続されます。

質問: **44**
CloudGuardソリューションがCSPリソースを使用する場合のデプロイ方法ではないものはどれですか？
A. CPSポータル
B. シェル
C. CLI
D. テラフォーム
正解: (正解を表示します)

質問: **45**
セキュリティゲートウェイをクラウドに導入する利点の1つは次のとおりです。
A. リソースのデプロイにかかる時間は同じです。
B. リソースの展開にはより多くのコストがかかります。
C. リソースのデプロイにかかる時間が短縮されます。
D. リソースのデプロイにはより多くの時間がかかります。
正解: **C** (コメントを発表する)

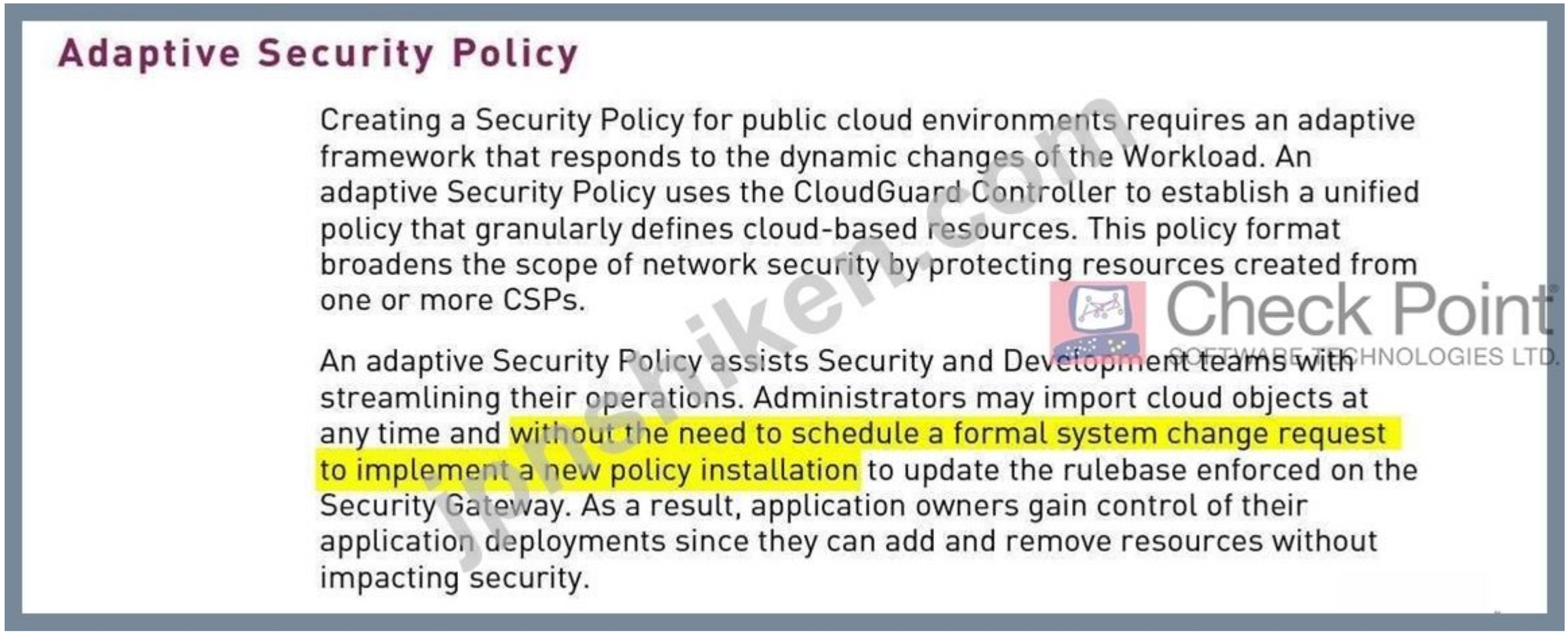
質問: **46**
5つの柱に基づく信頼性とは何か？

A. クラウドのリソースを効率的に利用してシステム要件を満たし、需要の変化や技術の進化に応じてその効率性を維持する能力
B. ワークロードが想定されるすべての状況で正しく一貫して機能する能力。
C. 開発をサポートし、ワークロードを効果的に実行する能力
D. クラウドに関して言えば、セキュリティとは、あらゆるワークロードを設計して防止することです。
正解: **B** (コメントを発表する)
信頼性という柱は、ワークロードが期待されるタイミングで、意図された機能を正確かつ一貫して実行する能力を包含します。これには、ワークロードのライフサイクル全体を通して、ワークロードを運用およびテストする能力が含まれます。実装に関する具体的なガイダンスは、信頼性の柱に関するホワイトペーパーをご覧ください。

質問: **47**
クラウドセキュリティのフレームワークを構成する5つの柱の1つは『パフォーマンス効率」です。パフォーマンス効率の設計原則には以下が含まれます。
A. 障害発生時に自動的に復旧する
テスト復旧手順
B. 消費モデルを採用する
全体的な効率を測定する
C. 数分でグローバル展開
サーバーレスアーキテクチャを使用する
D. すべてのレイヤーでセキュリティを適用する
セキュリティのベストプラクティスを自動化する
正解: (正解を表示します)
パフォーマンス効率
システム要件を満たすためにクラウド リソースを効率的に利用し、需要の変化や技術の進化に合わせてその効率性を維持する能力
* 設計原則：
先端技術を民主化する
数分でグローバル展開
サーバーレスアーキテクチャを使用する
もっと頻繁に実験する
機械的共感を考慮する

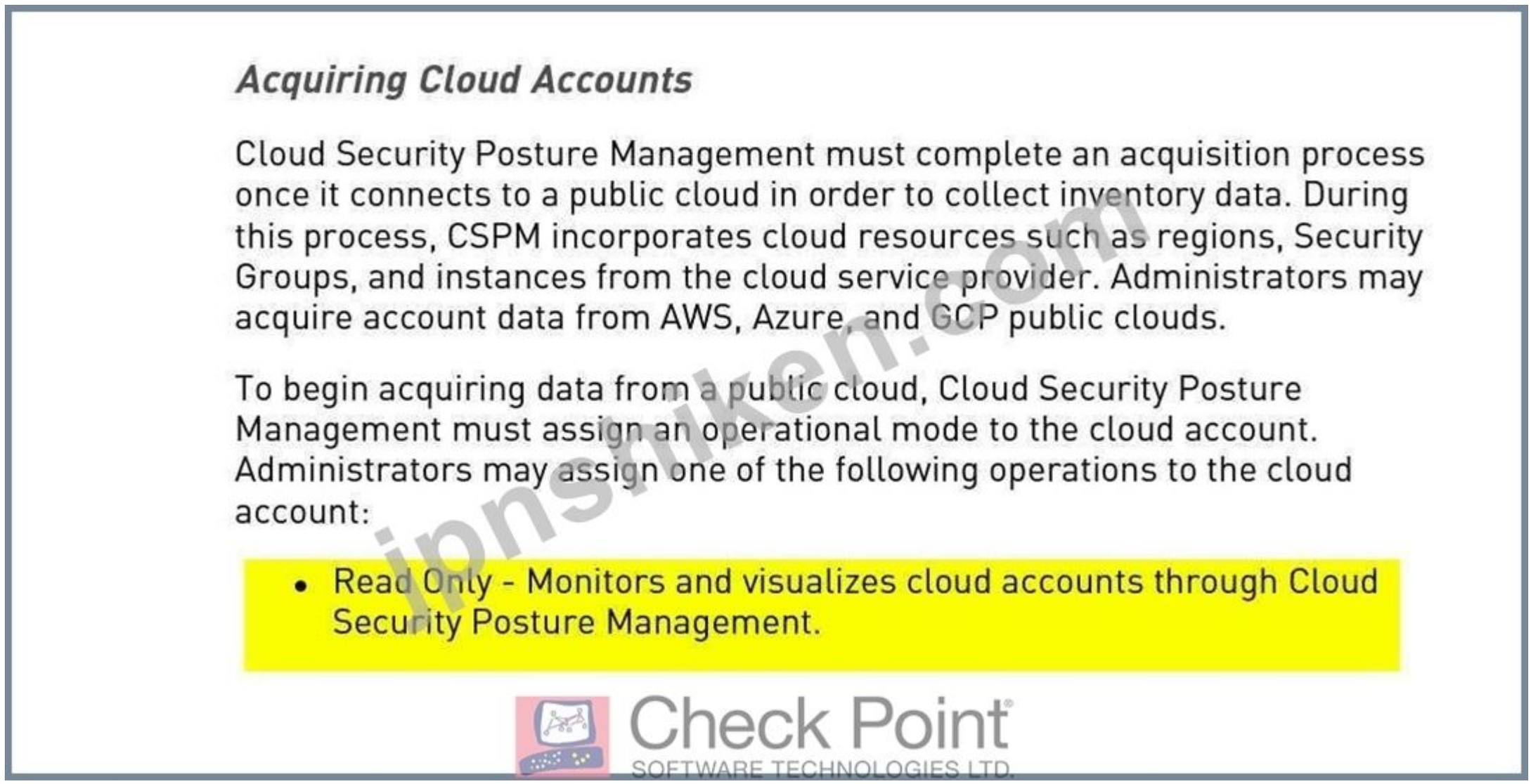
質問: **48**
適応型セキュリティ ポリシーにより、新しいクラウド ベースのリソースを、
A. クラウド環境の変更
B. 新しいリソースへの支払い
C. 新しいポリシーのインストール

D. 新しいアプリケーションのインストール
正解: (正解を表示します)



質問: **49**
セキュリティゲートウェイのどの機能が、クラウドアプリケーションとワークロードリソースを検査して悪意のあるアクティビティを検出しますか？
A. 脅威防止
B. アクセス制御
C. アイデンティティ認識
D. アプリケーション制御
正解: (正解を表示します)

質問: **50**
クラウドアカウント向けのクラウドセキュリティ態勢管理の運用モードは以下のとおりです。
A. 読み取り専用、完全保護、リージョンロック
B. 読み取り専用、読み書き可能、リージョンロック
C. 読み取り専用、読み書き可能、完全保護
D. 読み書き、部分保護、完全保護
正解: (正解を表示します)



質問: **51**
CloudGuardソリューションとは何ですか？
A. パブリッククラウド向けチェック ・ポイント ・ソリューション
B. プライベートクラウドおよびパブリッククラウド向けのチェックポイントソリューション
C. プライベートクラウド向けチェック ・ポイントソリューション
D. チェック ・ポイント仮想ゲートウェイ
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **52**
Azure上にCheck Pointセキュリティゲートウェイをデプロイするには、どのような方法がありますか？
A. PowerShell + Azure Portal (ARM)
B. Azure Portal (ARM)
C. Azure Security Center + Azure Portal (ARM)
D. PowerShell + Azure Security Center
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **53**
Azure仮想マシン スケール セットで Check Point CloudGuard Gateway を実行する場合、顧客にとっての主なメリットは何ですか？
A. クラウドのメリットは、必要な時に必要な分だけ支払うことです
B. ホットスタンバイ機能を提供する能力
C. Azure VMのサイズと課金方法を自由に組み合わせることができる
D. 必要に応じて新しいCloudGuardゲートウェイを手動で追加するための運用モデル
正解: **(**正解を表示します**)**
Azure仮想マシン スケール セットで Check Point CloudGuard Gateway を実行する主なメリットは、クラウドの弾力性を活用できることです。これにより、顧客は需要に応じてリソースを自動的にスケールアップまたはスケールダウンできるため、実際に使用したリソースに対して必要なときにのみ料金を支払うことができます。このモデルは、コスト効率と拡張性を提供します。

質問: **54**
AzureにCheck Point Security ManagementおよびCloudGuard Gatewayをデプロイする場合、推奨される方法論は何ですか？
A. Check Point Azure SK からデプロイします。これらは Azure Marketplace で提供されているテンプレートとは異なります。
B. Azure Service Manager (ASM) から、Azure Marketplace で検索し、ARM テンプレート (json) をデプロイします。
C. Azure Resource Manager (ARM) から、Azure Marketplace で検索し、ARM テンプレート (json) をデプロイします。
D. Windows PowerShell ISE から、JSON テンプレートをデプロイします。
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **55**
AzureでCloudGuard GatewayをHAクラスタとしてデプロイした場合、クラスタの同期とフェイルオーバーはどのように機能しますか？
A. お客様は、Azure で実行されている CloudGuard Gateway HA クラスターのフェイルオーバーを手動で呼び出すための運用モデルを構築する必要があります。
B. クラウドでは、これはすべてAPI経由で行われます。CloudGuard Gatewayクラスタのフェイルオーバーは、AzureへのAPI呼び出しを介して実行され、Azure Active Directoryサービスアカウントを使用してIPアドレスとルーティングを新しいアクティブゲートウェイに変更します。
C. マルチキャストまたはブロードキャストにより、クラスタメンバー間で状態同期とヘルスチェックを通信します。
D. Azure の CloudGuard Gateway HA クラスターでは、クラスターの同期とフェイルオーバーはできません。
正解: **(**正解を表示します**)**
Azureでは、CloudGuard GatewayのHAクラスタのフェイルオーバーと同期は、API呼び出しを介して処理されます。
このAPIはAzureサービスと連携し、Azure Active Directoryサービスアカウントを利用してIPアドレスを変更し、新しいアクティブゲートウェイにルーティングすることで、フェールオーバープロセスを円滑化します。このアプローチによりフェールオーバーが自動化され、ダウンタイムを最小限に抑え、効率的なクラスタ管理を実現します。

質問: **56**
クラウドセキュリティ態勢管理の概要では、クラウドアカウントやサードパーティツールとの接続、通信、情報収集に次のうちどれを使用しますか？
A. スマートコンソール
B. HTML
C. CLI
D. API
正解: **D (**コメントを発表する**)**

質問: **57**
クラウドセキュリティのフレームワークは、5つの基本構成要素（柱から成り立っています。小さく可逆的な変更を行うことは、これら5つの柱のうち、どの柱の設計原則に該当しますか？
A. パフォーマンス効率
B. 信頼性
C. コスト最適化
D. 業務効率化
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **58**
自動プロビジョニング構成テンプレートのテスト、およびIAMロールと権限を使用したAWSへの接続テストには、どのようなCLIコマンドを使用できますか？
A. autoprov-cfg -v
B. cat /var/log/CPcme/cme.log
C. $FWDIR/conf/autoprovision.json
D. サービスCMEテスト
正解: **(**正解を表示します**)**
autoprov-cfg -v コマンドは、自動プロビジョニング構成テンプレートと、IAM ロールおよび権限を使用した AWS への接続をテストするために使用されます。-v オプションを指定すると詳細な出力が表示されるため、構成を確認したり、自動プロビジョニングに関連する問題のトラブルシューティングを行うことができます。

質問: **59**
CloudGuardクラスターがAzureと通信するために使用するデーモンはどれですか？
A. FWK_0
B. AZURE_CPD
C. AZURE_HAD
D. CPWD_ADMIN
正解: **(**正解を表示します**)**
AZURE_CPDデーモンは、CloudGuardクラスタがAzureと通信するために使用されます。このデーモンは、CloudGuardセキュリティゲートウェイとAzureプラットフォーム間の通信を処理し、CloudGuardがAzureリソースと効果的に連携および管理できるようにします。

質問: **60**
SDDCが自動化プロセスを実行するために必要なものは何ですか？
A. テンプレート
B. APIの
C. PowerShell
D. スクリプト
正解: **(**正解を表示します**)**
ソフトウェア定義データセンター（SDDC）が自動化プロセスを実行するには、API（アプリケーションプログラミングインターフェース）が必要です。APIは、さまざまなシステムやツールが通信し、アクションをトリガーし、SDDC環境全体で構成を自動的に管理できるようにすることで、自動化を実現します。

質問: **61**
これらのクラウドプラットフォームのうち、スポークネットワーク宛てのトラフィックをネットワーク仮想アプライアンス経由で強制的にルーティングするためのユーザー定義ルート（UDR）をサポートしているのはどれですか？
A. Amazon AWS
B. Google Cloud Platform
C. Amazon AWS および Google Cloud Platform
D. Microsoft Azure
正解: **(**正解を表示します**)**
プレフィックス長が同じルートが複数存在する場合、ルートは発信元に基づいて、ユーザー定義ルート、BGPルート（ExpressRoute使用時）、システムルートの順に選択されます。一方、AWS VPCでは、ルーティングテーブルは複数存在する可能性がありますが、タイプは同じです。

質問: **62**
AWSクラウド戦略について顧客と話し合っている際、顧客から新しいAWSクラウドはグリーンフィールド環境になると告げられました。これはあなたにとってどのような意味を持つのでしょうか？
A. お客様は、DevOpsのブルーグリーンデプロイメントについて言及しています。これは、アプリケーションが稼働しているブルー環境に影響を与えることなく、グリーン環境に新しいアプリケーションをデプロイするものです。
B. これは、顧客が既存のデータセンター全体で耐障害性を備えた新しいクラウド リソースを展開することを意味します。
C. 顧客は新しいコロケーションデータセンターを組み込むために戦略を変更しています。
D. グリーンフィールドとは、AWS環境が完全に新規に構築され、新しいクラウドインフラストラクチャ、リソース、アプリケーションで構成されていることを意味します。
正解: **D (**コメントを発表する**)**
「グリーンフィールド」環境とは、既存のインフラストラクチャやレガシーシステムに一切依存しない、完全に新しい環境を指します。この場合、顧客はAWSクラウド環境が全く新しいものであり、最新のクラウドインフラストラクチャ、リソース、アプリケーションを用いてゼロから構築されることを意味します。

質問: **63**
パブリッククラウドとは何ですか？
A. リソースが限られたコンピューティング環境
B. 共有コンピューティング環境
C. 1社専用のコンピューティング環境
D. インターネット上に存在するコンピューティング環境
正解: **D** (コメントを発表する)

質問: **64**
パブリッククラウドとは何ですか？
A. 共有コンピューティング環境
B. リソースが限られたコンピューティング環境
C. 1社専用のコンピューティング環境
D. インターネット上に存在するコンピューティング環境
正解: (正解を表示します)

質問: **65**
ポリシー内でデータセンターオブジェクトを使用している際に、オブジェクトが更新されない場合、確認すべき2つの手順は何ですか？
A. 1. プロセスが「CloudGuard オン」で実行されていることを確認し、2. データセンターサーバーオブジェクトの「通信テスト」ボタンをクリックします。
B. 1. セキュリティ管理サーバーを再起動し、2. 「api restart」コマンドでAPIプロセスを再起動します。
C. 1. セキュリティ管理サーバーを再起動し、2. 「cloudguard on」オプションを指定してクラウドガードプロセスを再起動します。
D. 1. 「cloudguard on」でプロセスが実行されていることを確認し、2. 「api restart」でAPIプロセスを再起動します。
正解: (正解を表示します)

質問: **66**
クラウド管理拡張機能は何のために使用されるのですか？
A. クラウドからオブジェクトをインポートする
B. ホットフィックスの展開
C. オートスケーリングゲートウェイの管理
D. クラウドロギング
正解: **C** (コメントを発表する)
クラウド管理拡張機能（CME）は、クラウド環境におけるオートスケーリングゲートウェイの管理に使用されます。クラウド環境におけるセキュリティゲートウェイのデプロイ、スケーリング、および管理を自動化し、クラウドのリソースとワークロードの需要に基づいて動的にスケーリングすることを可能にします。CMEは、AWS、Azureなどのクラウド環境と統合することで、セキュリティとネットワーク管理を最適化します。

質問: **67**
オートスケーリング方式に関して、次のうち正しい記述はどれですか？
A. 事前プロビジョニングで動作します。
B. ルールなしで簡単に設定できます。
C. 小規模な展開に最適です。

D. CloudGuard IaaSの導入に役立ちます。
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **68**
インターネットからのHTTPトラフィックなどの受信Web通信がスポークワークロードに到達することを可能にする、ワークロードのフロントエンドとして機能するハブはどれですか？
A. ウェブハブ
B. 南行きハブ
C. 東西ハブ
D. 北行きハブ
正解: **D (**コメントを発表する**)**
https://www.checkpoint.com/downloads/products/check-point-secure-cloud-blueprint-azure-whitepaper.pdf p.6

質問: **69**
管理者がルールベースに作成し、指定された基準に基づいてトラフィックを許可またはブロックするように設定されているルールはどれですか？
A. 明示的
B. デフォルト
C. 暗示的
D. 暗黙のうちに
正解: **A (**コメントを発表する**)**

質問: **70**
クラウドセキュリティ態勢管理（CSPM）サービスは、どのようにして脅威に関するインテリジェンスフィードを提供し、コンプライアンスポリシーを適用し、セキュリティ強化策を環境に適用するのでしょうか？
A. クラウドセキュリティ態勢管理（CSPM）は、REST APIを使用してこれを実現します。
B. クラウドセキュリティ態勢管理（CSPM）は、SSHとマイクロエージェントを使用してこれを実現します。
C. クラウドセキュリティ態勢管理（CSPM）は、SOAPプロトコルとXMLを使用してこれを実現します。
D. クラウドセキュリティ態勢管理（CSPM）は、クラウド上のSIC接続を使用することでこれを実現します。
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **71**
クラウドテンプレートでサポートされている言語は何ですか？
A. JSONとPython
B. YAMLとPython
C. PythonとPERL
D. JSONとYAML
正解: **D (**コメントを発表する**)**

質問: **72**
クラウドセキュリティブループリントでは、サウスハブは以下を処理します...

A. 顧客対応トラフィック
B. クラウドワークロードを収容する
C. 内部スポーク間トラフィック、スポークからインターネット（出力）トラフィック、およびクラウドからオンプレミスへのトラフィック
D. ピアリングされたネットワーク間の非推移的トラフィック
正解: **C** (コメントを発表する)
クラウドセキュリティブループリントにおいて、サウスハブは複数の種類のトラフィックの管理を担当します。内部のスポーク間トラフィック、スポークからインターネットへのトラフィック（エグレス）、およびクラウド環境とオンプレミス環境間の通信を処理します。このハブは、ネットワークのさまざまな部分間で安全かつ効率的なデータフローを確保する上で重要な役割を果たします。

質問: **73**
クラウドフレームワークの柱ではないものはどれですか？
A. パフォーマンス効率
B. コスト最適化
C. 拡張性
D. 信頼性
正解: **C** (コメントを発表する)
https://emergencetek.com/aws-five-pillars-of-a-well-architected-framework/#:~:text=AWS%20and%20their%20partners%20use,performance%20efficiency%2C%20and%20cost%20optimization.

質問: **74**
システム変更処理中に仮想マシンを一時的にシャットダウンする必要があるオートスケーリング方式はどれですか？
A. どちらの自動スケーリング方法も、VMのシャットダウンを必要としません。
B. 垂直方向と水平方向の両方のスケーリング
C. 水平方向の拡大縮小
D. 垂直スケーリング
正解: (正解を表示します)

質問: **75**
南行きハブにおける公共交通機関の運行経路を決定するために必要なものは何ですか？
A. 覗き見
B. VTI（VPNトンネルインターフェース）
C. なし
D. ユーザー定義ルート
正解: (正解を表示します)

質問: **76**
アプリケーションを監視し、容量を自動的に調整して、可能な限り低いコストで安定した予測可能なパフォーマンスを維持する水平スケーリングソリューションは、どのAWSサービスですか？
A. AWSスポットフリート
B. アマゾンオーロラレプリカ

C. AWSスケーリングインデックス
D. AWSオートスケーリング
正解: **(**正解を表示します**)**
AWS Auto Scalingは、アプリケーションを監視し、容量を自動的に調整することで、安定した予測可能なパフォーマンスを可能な限り低いコストで維持するサービスです。需要に応じてリソースをスケールアップまたはスケールダウンできるため、アプリケーションに必要な容量を常に確保できます。

質問: **77**
Azure構成テストスクリプトを起動するためのコマンドは何ですか？
A. $CPDIR/bin/azure_test.sh
B. $FWDIR/scripts/azure_ha_test.py
C. /usr/bin/azure_ha_perfmon.py
D. /var/sbin/azure_test.sh
正解: **(**正解を表示します**)**
$CPDIR/bin/azure_test.sh コマンドは、Azure 構成テストスクリプトを起動するために使用されます。
このスクリプトは、Azure環境におけるCloudGuardの構成をテストおよび検証し、統合と接続が期待どおりに機能することを確認するために設計されています。

質問: **78**
CloudGuardは、セキュリティゲートウェイのデプロイを自動化するテンプレートを開発するために、どのスクリプト言語を使用していますか？
A. C++
B. Perl
C. Python
D. JSON
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **79**
Azureテンプレートで使用されるファイル形式は何ですか？
A. JSON
B. YAML
C. SGML
D. Python
正解: **(**正解を表示します**)**
Azure テンプレート、特に Azure Resource Manager (ARM) テンプレートは、JSON (JavaScript Object Notation) 形式で定義されます。この形式は、Azure 内のリソース、構成、およびデプロイメントを記述するために使用され、一貫性のある自動化されたリソースプロビジョニングを実現するインフラストラクチャ・アズ・コードを可能にします。

質問: **80**
クラウドセキュリティのフレームワークを構成する5つの柱の1つは「パフォーマンス効率」です。パフォーマンス効率の設計原則には以下が含まれます。
A. 障害発生時に自動的に復旧する
B. 消費モデルを採用する -
C. 数分でグローバル展開 -
D. すべてのレイヤーでセキュリティを適用する -
正解: **C (**コメントを発表する**)**
パフォーマンス効率
システム要件を満たすためにクラウド リソースを効率的に利用し、需要の変化や技術の進化に合わせてその効率性を維持する能力
* 設計原則：
先端技術を民主化する
数分でグローバル展開
サーバーレスアーキテクチャを使用する
もっと頻繁に実験する
機械的共感を考慮する

質問: **81**
ハイブリッドデータセンターを最もよく表しているのはどれですか？
A. クラウドデータセンターのメッシュ型VPNコミュニティで構成される環境
B. 一部のコンポーネントがオンプレミスにあり、その他がクラウドでホストされている環境
C. 複数の地域に複数の物理データセンターが存在する環境
D. 複数のクラウドサービスプロバイダーによってホストされる環境
正解: **(**正解を表示します**)**
ハイブリッドデータセンターとは、インフラストラクチャやコンポーネントの一部をオンプレミス（従来のデータセンター）に、残りをクラウドにホストする構成のことです。この構成により、オンプレミスとクラウドの両方のリソースの利点を組み合わせることで、より高い柔軟性と拡張性を実現できます。

質問: **82**
クラウドセキュリティ態勢管理のユーザーがカスタムセキュリティポリシーを作成する際に使用できる言語はどれですか？
A. 拡張マークアップ言語 (XML)
B. 姿勢管理言語（PML）
C. ガバナンス固有言語（GSL）
D. JavaScript Object Notation (JSON)
正解: **(**正解を表示します**)**

質問: **83**
CloudGuardのどの機能を使えば、リアルタイムのトラフィックと脅威に基づいてセキュリティポリシーを動的に適用できますか？
A. 地質保護
B. 動的遮蔽
C. アイデンティティ認識

D. 脅威抽出
正解: **B** (コメントを発表する)

質問: **84**
Azure上でマイクロセグメンテーション（サブネット内のトラフィックを制御する機能）を構成することはできますか？
A. はい、システムルート経由です
B. はい、vNet 上のルート経由
C. はい。UDR経由。
D. いいえ。Azure ではマイクロセグメンテーションはサポートされていません。
正解: (正解を表示します)

質問: **85**
データセンターオブジェクトをインポートするために、アダプティブセキュリティポリシーにはどのような機能が含まれていますか？
A. CloudGuard API
B. CloudGuardコントローラー
C. CloudGuard アクセス制御
D. CloudGuard Gateway
正解: (正解を表示します)
資産タグ、オブジェクト、セキュリティグループなど、クラウドで定義された要素はリアルタイムで更新されるため、CloudGuardは動的なクラウド環境におけるあらゆる変更に合わせてセキュリティポリシーを自動的に調整できます。
そうすることで、クラウドネットワークのセキュリティポリシーは、クラウドで発生する動的な変化により適応しやすくなる。

質問: **86**
クラウド適応型ポリシーの構築を目標とする場合、Check Pointセキュリティポリシーにインポートして動的に更新できるキーと値のペアを提供する強力なクラウド要素とは何でしょうか？
A. クラウド資産名
B. ネットワークアクセス制御リスト
C. IPアドレス
D. タグ
正解: (正解を表示します)
タグは、キーと値のペアを提供する強力なクラウド要素であり、Check Pointのセキュリティポリシーにインポートできます。タグは、クラウド リソースを動的に分類するためによく使用されます。タグを活用することで、Check Pointは、クラウド環境でリソースが追加、変更、または削除された際に自動的に更新される適応型セキュリティ ポリシーを作成できます。
これにより、クラウドインフラストラクチャの変化する性質に合わせた、より柔軟で効率的なセキュリティ管理が可能になります。

質問: **87**
CloudGuardはAPI命令を記述するためにどの言語を使用しますか？
A. Fortran
B. Java
C. C++

D. JSON
正解: **(**正解を表示します**)**
CloudGuardは、API命令のスクリプト作成にJSON（JavaScript Object Notation）を使用します。JSONは軽量で読みやすく、データ構造の表現やシステム間の情報交換によく用いられる形式であるため、CloudGuardにおけるAPI通信やスクリプト作成に最適です。

質問: **88**
クラウドセキュリティブループリントでは、スポーク...
A. ピアリングされたネットワーク間の非推移的トラフィックを処理する
B. 顧客からの問い合わせや顧客対応業務を処理する
C. クラウドワークロードを収容する
D. 内部スポーク間トラフィック、スポークからインターネット（出力）トラフィック、およびクラウドからオンプレミスへのトラフィックを処理します。
正解: **(**正解を表示します**)**
クラウドセキュリティブループリントにおいて、スポークはクラウドワークロードを格納する役割を担います。スポークはクラウドネットワーク内の独立したセグメントであり、特定のアプリケーション、サービス、またはワークロードがデプロイされます。スポークは通常、トラフィックを管理しセキュリティを確保するハブなどの他のネットワークコンポーネントに接続されますが、スポークの主な役割はクラウドリソースをホストすることです。

質問: **89**
侵入者が改ざんされたパケットIPアドレスを使用して内部ネットワークリソースにアクセスするのを防ぐには、どのようなツールが有効でしょうか？
A. なりすまし防止
B. セキュリティゾーン
C. デフォルトルール
D. スカベンジング
正解: **A (**コメントを発表する**)**
IPスプーフィングとは、信頼できない送信元IPアドレスを偽の信頼できるIPアドレスに置き換えることで、ネットワークへの接続を乗っ取る手法です。攻撃者はIPスプーフィングを利用して、マルウェアやボットを保護されたネットワークに送信したり、DoS攻撃を実行したり、不正アクセスを試みたりします。

質問: **90**
AWSにクラスターをインストールする際に、IAMロールが作成される理由は何ですか？
A. これはインストールプロセスのためだけに作成され、その後削除されます。
B. クラスター関連の変更を実行するために
C. IAMロールは監査目的で作成されます
D. IAMロールが作成されていません
正解: **(**正解を表示します**)**